令和２年度

菊川市一般会計補正予算（第６号）説明資料

静　岡　県　菊　川　市

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	所属	0101030100-0000	企画政策課

事業		
	0004	庁内情報システム運用費　（簡略番号：000173）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		124,862	25,692	150,554	89,334	61,221
財源内訳	国庫支出金		24,695	24,695		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	124,862	997	125,859		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり
施　　策 02 ＩＣＴ（情報通信技術）を活用し効率的な行政運営をします（秘書広報課）

＜事業の目的＞
庁内情報システムを活用し効率的な行政運営ができるよう、システムの安定稼働と利活用を推進する。

＜事業の概要＞
市の電算業務が安定かつ円滑に行えるよう機器等を適正に管理し、情報化施策に対応するため必要に応じて各種システムを更新する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、職員の移動機会の削減や執務環境の改善等を図る。
【補正概要等】
(1) Web会議システムの導入　10,876千円
Web会議が開催できる環境を構築するための機器購入費等
購入機器：専用パソコン15台、タブレット７台、テレビモニター３台、その他機器及び構築費
(2) 情報系ネットワーク無線LAN化　14,816千円
情報系ネットワークを全庁無線LAN化するための導入費
導入場所：市役所本庁１階及び３階、プラザけやき１階、中央公民館１階、消防庁舎１階及び２階

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		9,807
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	7,653	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	4,511		25 寄附金		
11 役務費	3,637	1,069	26 公課費		
12 委託料	59,573	14,816	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	49,488		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	124,862	25,692

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	24,695

02款 01項 01目 000400000事業 庁内情報システム運用費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	広報費	所属	0101010200-0000	秘書広報課

事業		
	0001	広報広聴費　（簡略番号：000521）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		10,948	1,945	12,893	9,176	3,718
財源内訳	国庫支出金		1,945	1,945		
	県支出金					
	地方債					
	その他	660		660		
	一般財源	10,288		10,288		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 02 まちづくりを進めるために市政情報を共有します（秘書広報課）

＜事業の目的＞
市政情報やまちの話題など、「伝えたい情報」を「伝えたい対象」に効果的に発信するとともに、市民からの声を市政運営に活かしていく。

＜事業の概要＞
市民向けの情報を掲載して全戸配布する「広報紙」、全国に本市の魅力を発信する「ホームページ」、よりタイムリーに旬の話題をお届けする「フェイスブック」、若者に向けて情報を発信する「インスタグラム」など様々なツールを活用し、効果的な情報発信を行う。
また、まちづくり懇談会をはじめ、市政に対するご意見・ご提言をメールやご意見箱などを通じてお寄せいただき、今後のまちづくりに繋げていく。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症関連の情報など、行政から発信する重要かつ緊急性の高い情報について、動画を通じて市民に訴えることで、メッセージ力の強化を図る。また、視覚に障がいを持つ方などが、音声により市の情報を得ることができるよう、音声読み上げ機能を導入し、ホームページからの情報発信力の強化を図る。
【補正概要等】
・動画対応システムバージョンアップ　1,085千円
・音声読み上げ機能の導入　860千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	37	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	194	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	40		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	94		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	6,964		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	879	1,945	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	2,740		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	10,948	1,945

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,945

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費	所属	0101010300-0000	地域支援課

事業			
	0005	庁舎東館管理費	（簡略番号：000694）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		13,378	342	13,720	6,545	7,176
財源内訳	国庫支出金		342	342		
	県支出金					
	地方債					
	その他	227		227		
	一般財源	13,151		13,151		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
菊川市の新たなまちづくりの拠点である菊川市役所庁舎東館「プラザ きくる」において、庁舎東館機能を適切に保全整備し、利用者に快適な施設環境を提供する。

＜事業の概要＞
市役所東館の維持管理を行う。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
施設予約の際の接触機会を減らし、市民の利便性を向上させるため。

【補正概要】
（臨時交付金）施設予約システムの導入　342千円
庁舎東館（多目的エリア）に施設予約システムを導入するための委託料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	467	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,287		25 寄附金		
11 役務費	22		26 公課費		
12 委託料	9,908	342	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	694		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	13,378	342

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	342

02款 01項 05目 000500000事業 庁舎東館管理費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費	所属	0101030100-0000	企画政策課

事業			
	0012	特別定額給付金	（簡略番号：018474）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		4,900,482	△1,271	4,899,211	4,820,699	78,513
財源内訳	国庫支出金	4,900,481	△1,271	4,899,210		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1		1		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　99　総合計画未設定
政　　策　99　総合計画未設定
施　　策　99　総合計画未設定

＜事業の目的＞
「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）において、「新型インフルエンザ等対策特別措置法の緊急事態宣言の下、生活の維持に必要な場合を除き外出を自粛し、人と人との接触を最大限削減する必要がある。医療現場をはじめとして全国各地のあらゆる現場で取り組んでおられる方々への敬意と感謝の気持ちを持ち、人々が連帯して、一致団結し、見えざる敵との闘いという国難を克服しなければならない。」と示され、このため、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行う。

＜事業の概要＞
令和２年４月27日時点において、菊川市住民基本台帳に記載されている方に対して、１人につき10万円を給付する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
申請受付開始直後に申請が集中し、以後の予定していた業務量が減少したことによる人材派遣委託料の減額

【補正概要等】
特別定額給付金受付事務等派遣委託料　△1,271千円

給付事務費　39,211千円（国10/10）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	3,269		18 負担金、補助及び交付金	4,860,000	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	7		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,759		25 寄附金		
11 役務費	7,482		26 公課費		
12 委託料	26,072	△1,271	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,893		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,900,482	△1,271

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020109002	特別定額給付金事務費補助金	△1,271

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域づくり推進費	所属	0101010300-0000	地域支援課

事業		
	0004	公共交通推進費　（簡略番号：000975）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		275	600	875	44	832
財源内訳	国庫支出金		600	600		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	275		275		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 06 交通事業者と連携して交通手段の確保に努めます

＜事業の目的＞
地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化を推進する。

＜事業の概要＞
地域公共交通会議において、地域における需要に応じた住民の生活に必要な旅客運送の確保や利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要となる事項を協議する。また、菊川市地域公共交通網形成計画の進捗管理、事業実施状況の評価等を実施し、市の公共交通の推進を図る。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者及び売上高が減少している中、国の方針により休業せず、感染のリスクを抱えて運行を継続している交通事業者へ支援金を給付し、公共交通事業の継続及び感染拡大防止対策を推進する。市内に営業所を有するタクシー事業者へ１事業者あたり30万円を支援金として給付するものとし、事業実施の対象となる２事業者分の支援金を増額補正するもの。

【補正概要】
（臨時交付金）地方公共交通継続支援事業費　600千円
600,000円（執行見込額）－0円（予算額）＝600,000円（補正額）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	185	600	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	90		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	275	600

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	600

02款 01項 09目 000400000事業 公共交通推進費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	地区センター費	所属	0101010300-0000	地域支援課

事業			
	0016	地区センター総務費	（簡略番号：001393）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		37,837	14,653	52,490	12,811	39,680
財源内訳	国庫支出金		14,567	14,567		
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,228		1,228		
	一般財源	36,609	86	36,695		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
政　　策 01 市民と行政との協働によるまちづくり
施　　策 01 地域のために活動している市民や団体を支援します

＜事業の目的＞
コミュニティ活動の拠点である13地区センターを管理運営する。

＜事業の概要＞
各地区センターへの事務長の配置及び消耗品・簡易修繕、警備保障、設備保守点検を行う。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
市内13地区センターにおける施設利用者の利便性、災害時の避難所としての情報通信等の向上を図るため、無料の公衆無線LAN「Wi-Fi」整備に伴い、整備事業費及び使用料を増額補正するもの。さらに、施設予約システムの導入に伴い、施設予約の際の接触機会を減らし、市民の利便性を向上させるため。

【補正概要】
（１）（臨時交付金）地区センターWi-Fi通信運搬費　86千円
85,800円（執行見込額）－0円（予算額）＝85,800円（補正額）
※13地区センター　21,450円/１施設（スポット３個）×4ヶ月（12～3月）

（２）（臨時交付金）地区センターWi-Fi整備事業費　8,800千円
8,800,000円（執行見込額）－0円（予算額）＝8,800,000円（補正額）
※13地区センター（LAN配線、AP設置）

（３）（臨時交付金）施設予約システムの導入　5,767千円
市内13地区センターに施設予約システムを導入するための委託料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	24,728		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	4,454		18 負担金、補助及び交付金	1,490	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	55		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	4,944		25 寄附金		
11 役務費	16	86	26 公課費		
12 委託料	1,774	5,767	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	376		予備費		
14 工事請負費		8,800			
15 原材料費			合　計	37,837	14,653

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	14,567

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	05	統計調査費	目	02	諸統計調査費	所属	0101030100-0000	企画政策課

事業		
	0001	諸統計調査費　（簡略番号：001739）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		21,100	1,271	22,371	1,554	20,818
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	19,051		19,051		
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,049	1,271	3,320		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
05　まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち
01　市民と行政との協働によるまちづくり
02　まちづくりを進めるために市政情報を共有します

＜事業の目的＞
国の調査を各種行政上の基準、諸計画立案に係る基礎的資料や企業経営、研究活動等の資料として活用し、生活や社会経済の発展等のため統計調査を実施する。

＜事業の概要＞
国が行う各種統計調査において、調査員や調査対象者と実際に接し、調査の円滑な実施と質の向上を図る。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
国勢調査の事前準備に必要な人材派遣を委託する。

【補正概要等】
国勢調査事前準備のために必要となる人材の派遣業務委託　1,271千円

従事期間：８月～９月
従事者数：８月：２人、９月：３人

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	17,678		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	824		18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	26		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	276		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	934		25 寄附金		
11 役務費	307		26 公課費		
12 委託料	811	1,271	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	244		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	21,100	1,271

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

02款 05項 02目 000100000事業 諸統計調査費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	高齢者福祉費	所属	0101050200-0000	長寿介護課

事業		
	0004	敬老会費　（簡略番号：002195）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		17,741	△1,761	15,980	12,855	3,126
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	17,741	△1,761	15,980		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
長寿者への祝福と、長年に亘る社会貢献に対して敬意と感謝の気持ちを表すため、菊川市敬老会を開催する。
また、当年度100歳に達した市民には、市長等による100歳祝いを行う。

＜事業の概要＞
77歳以上の菊川市民を対象に市内10会場で開催し、記念品の贈呈や長寿者表彰を行う。
また、今後の敬老会のあり方や実施方法等については、菊川市連合自治会役員との協議を行う。
100歳達齢者に対し、市長等が自宅等を訪問し、本人に市からのお祝い品を贈呈する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】敬老会の中止
令和２年度菊川市敬老会については、菊川市連合自治会と協議した結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止を決定した。これに伴い、記念品の配付方法についても協議を行い、今年度は郵送にて配付することにしたので、敬老会中止に伴う減額と併せて、記念品配付に必要な費用を計上する。
【補正概要等】
①食糧費　△2,097千円
・敬老会当日のお弁当及びお茶の購入費の減額
②通信運搬費　1,948千円
・記念品の郵送料の増額。対象者記念品及び90歳表彰対象者記念品を簡易書留で郵送する。
③傷害保険料　△35千円
・敬老会当日参加者の傷害保険料の減額
④敬老会余興等委託料　△1,000千円
・敬老会の運営や余興等に係る委託料の減額
⑤会場使用料　△343千円
・敬老会10会場の使用料の減額
⑥機材借上料　△234千円
・体育館会場に設置する大型扇風機の借り上げ料の減額

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	13,099		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,736	△2,097	25 寄附金		
11 役務費	329	1,913	26 公課費		
12 委託料	1,000	△1,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	577	△577	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	17,741	△1,761

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	所属	0101060200-0000	子育て応援課

事業			
	0001	児童館運営費	（簡略番号：002433）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		16,484	2,981	19,465	16,469	2,996
財源内訳	国庫支出金		2,981	2,981		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	16,484		16,484		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します

＜事業の目的＞
児童福祉法に規定する児童福祉施設として地域において児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的として設置される児童館の適正な運営を図る。

＜事業の概要＞
市内２箇所に児童館を設置し、適正な運営を図るため児童館運営業務を委託する。また、児童館運営委員会を開催し、各種事業の企画実施について調査、研究及び審議等を行う。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
子育て世帯の憩いの場である「菊川・小笠児童館」において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、利用者の皆様が快適に過ごすことができる環境となるよう、老朽化した遊具を更新するとともに、設置間隔を広げ又は設置場所を変更するなど、遊具のレイアウトを見直し、「３密対策を実施した、より快適な空間の創造」を実施するため、遊具更新に係る備品購入費を増額補正する。

【補正概要等】
備品購入費：2,981千円
・菊川児童館
① 580,000円×1.1=638,000円（遊具：車１台）
・小笠児童館
② 580,000円×1.1=638,000円（遊具：車１台）
③ 1,550,000円×1.1=1,705,000円（遊具：滑り台１台）
合計：①+②+③＝2,981,000円
（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金10/10）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		2,981
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	15		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	16,469		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	16,484	2,981

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,981

03款 02項 01目 000100000事業 児童館運営費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	所属	0101060200-0000	子育て応援課

事業		
	0010	ひとり親世帯臨時特別給付金　（簡略番号：018699）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費			37,406	37,406		37,406
財源内訳	国庫支出金		37,406	37,406		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 04 子育て世代を応援します。

＜事業の目的＞
新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の生活を支援する。

＜事業の概要＞
新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に、特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、こうした世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、「ひとり親世帯臨時特別給付金」を支給する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
国において「ひとり親世帯臨時特別給付金」の支給を決定し、全国の市町村等において実施することとなったため、臨時特別給付金の支給に係る予算を増額補正する。

【補正概要等】
① 時間外手当（職員手当等）：支払事務に係る職員の時間外勤務手当　61,000円
② 通信運搬費（役務費）：案内通知等の郵送代　84円×304通≒26,000円
※ 304通（＝基本給付:ｱ.230世帯＋全部支給停止74世帯）
③ 振込手数料（役務費）：臨時特別給付金振込手数料 100円×619件×1.1≒69,000円
※ 619世帯（＝基本給付:ｱ.230＋ｲ.80＋ｳ.60＋追加給付:249）
④ 臨時特別給付金（負担金、補助及び交付金）37,250,000円
「基本給付：ｱ」
・230世帯×50,000円＝11,500,000円
・130人×30,000円＝3,900,000円
「基本給付：ｲ」
・80世帯×50,000円＝4,000,000円
・45人×30,000円＝1,350,000円
「基本給付：ｳ」
・60世帯×50,000円＝3,000,000円
・35人×30,000円＝1,050,000円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等		61	18 負担金、補助及び交付金		37,250
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費		95	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	0	37,406

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020207001	ひとり親世帯臨時特別給付金	37,406

03款 02項 01目 001000000事業 ひとり親世帯臨時特別給付金

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	所属	0101060200-0000	子育て応援課

事業		
	0010	ひとり親世帯臨時特別給付金　（簡略番号：018699）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費						
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

「追加給付」
・249世帯×50,000円＝12,450,000円
合計（①+②+③+④）＝37,406,000円（国庫補助率 10/10）

・給付額
①「基本給付」：１世帯５万円、第２子以降１人につき３万円
②「追加給付」：１世帯５万円

・支給対象者
①「基本給付」の支給対象者は、以下のいずれかに該当する方
ｱ.令和２年６月分の児童扶養手当の支給を受けている方
ｲ.児童扶養手当の受給水準（平成30年の収入額）であるが、公的年金給付等を受けているため令和２年６月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
※ 公的年金とは：老齢年金、遺族年金、障害年金、労災年金、遺族補償等
ｳ.新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、急変後１年間の収入見込額（令和２年２月以降の任意の１か月を12か月換算した額）が児童扶養手当の対象となる水準に下がった方
②「追加給付」の支給対象者
「基本給付」の支給対象者 ｱ、ｲ のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少しているとの申し出があった方

・申請方法等
申請方法・支給日は、支給対象者別に以下のとおり。
①「基本給付：ｱ」の対象者は令和２年８月25日に支給予定。児童扶養手当登録銀行口座等への振込。児童扶養手当情報(受給者､対象児童､振込先口座等)を活用するため臨時特別給付金の支給にあたって改めての申請は不要。
②「基本給付：ｲ・ｳ」の対象者は、窓口に給付金申請書を提出する。支給要件の確認のため、戸籍謄本並びに収入額(収入見込額)申立書及び給与明細書、年金振込通知書等の収入を証明する書類等を提出する。申請状況により、令和２年９月から、随時、申請者の指定口座へ振込。（申請期間：令和２年８月～令和３年２月末までの予定）
③「追加給付：ｱ・ｲ」の対象者は、窓口に給付金申請書（追加給付）を提出し、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が大きく減少したことについて申立てを行う。申請状況により、令和２年９月から、随時、申請者の指定口座へ振込。（申請期間：令和２年８月～令和３年２月末までの予定）

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

03款 02項 01目 001000000事業 ひとり親世帯臨時特別給付金

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	所属	0101060100-0000	こども政策課

事業		
	0021	児童福祉総務費（こども政策課）　（簡略番号：002573）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		450	842	1,292	89	1,204
財源内訳	国庫支出金		842	842		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	450		450		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 02 幼児教育・保育の質の向上を目指します

＜事業の目的＞
こども政策全般における事務の円滑な遂行を図る。

＜事業の概要＞
事務処理に必要な費用等を支出する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の対応として、幼児施設等に皮膚赤外線体温計を設置するための備品購入費の増額
【補正概要等】
皮膚赤外線体温計　9,790円/台（税込）
9,790円×86台＝841,940円
（台数内訳）
放課後児童クラブ　11台
公立認定こども園　14台
幼児ことばの教室　２台
私立保育所　　55台
小規模保育事業所　４台

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		842
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	450		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	450	842

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	842

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護費	所属	0101050100-0000	福祉課

事業			
	0002	生活困窮者自立支援事業費	（簡略番号：002695）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		20,603	5,560	26,163	7,641	18,523
財源内訳	国庫支出金	15,145	5,279	20,424		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	5,458	281	5,739		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
生活保護に至る前の、現に困窮している者で、今後最低限度の生活を送ることが困難となる恐れのある者に対し、生活保護を頼らず自立した生活が送れるよう支援を行う。

＜事業の概要＞
生活困窮者自立支援法における、生活困窮者自立相談支援事業の実施、生活困窮者住居確保給付金（家賃補助）を支給し、生活困窮者の自立促進を図る。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入が減少した世帯からの相談への対応として、相談窓口の態勢を強化するために、社会福祉協議会の相談支援員及び就労支援と住居確保給付金申請書等生活困窮者への相談にあたる生活相談員を10月から３月まで雇用する。また、新型コロナウイルス感染症等による生活困窮世帯を対象に、水道光熱費を支援する生活維持給付金を支給する。

【補正概要等】
・生活困窮者自立支援事業就労支援員
（年間１名、４月24日～９月31日１名、10月１日～３月31日１名）
604,000円

・生活困窮者自立相談支援事業の態勢強化
相談支援員１名の下半期分雇用、相談業務に係る事務費の増額
381,000円

・生活維持給付金事業
48世帯・183か月分　4,575,000円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,531	472	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	383	56	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	501	16	19 扶助費	10,974	4,575
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	185	60	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5		25 寄附金		
11 役務費	4		26 公課費		
12 委託料	6,020	381	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	20,603	5,560

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16010109003	生活困窮者自立支援事業負担金	704
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	4,575

03款 03項 01目 000200000事業 生活困窮者自立支援事業費

歳出予算事業概要書

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商業振興費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事業			
	0007	プレミアム付商品券発行事業費	（簡略番号：018700）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費			120,321	120,321		120,321
財源内訳	国庫支出金		120,321	120,321		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　03　活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策　02　商工業が活気あるまちづくり
施　　策　02　がんばる商業者を応援します

＜事業の目的＞
新型コロナウイルス感染症拡大による景気対策として、プレミアム付商品券を発行することで市民の消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。

＜事業の概要＞
菊川市商工会へ補助金を交付し、10,000円で16,000円分の買い物ができる商品券（プレミアム率60%）を発行する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
プレミアム付商品券を発行し、市民の消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。
購入対象者　　市内在住世帯（R2.8.14を基準日とする）
利用可能店舗　市内登録取扱店舗
利用可能期間　令和２年10月１日から令和３年１月末日の予定
購入金額　　１冊10,000円（1,000円×16枚綴り）
購入方法　　各世帯に送付される引換券を市内７か所の郵便局に持参し購入
【補正概要等】
①需用費
事務費消耗品　20,000円
②役務費
・プレミアム付商品券引換券発送費　　1,162,300円
・プレミアム付商品券売上金送金手数料　　14,700円
③委託料
・引換券作成業務委託　3,056,000円
・商品券販売業務委託　1,079,700円
④補助金
プレミアム付商品券発行事業補助金　114,986,960円
内訳：プレミアム分　6,000円×18,300世帯×１セット＝109,800,000円
事務経費（商品券、チラシ、人件費等）　5,186,960円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		114,987
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費		20	25 寄附金		
11 役務費		1,178	26 公課費		
12 委託料		4,136	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	0	120,321

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	120,321

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費	所属	0101070300-0000	商工観光課

事　業	0001	火剣山キャンプ場管理費	（簡略番号：004007）

区　分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		2,660	656	3,316	1,802	1,515
財源内訳	国庫支出金	87	656	743		
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,151		1,151		
	一般財源	1,422		1,422		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち
政　　策 04 人が訪れるまちづくり
施　　策 01 市民力による魅力発信を支援します

＜事業の目的＞
火剣山キャンプ場を運営し、野外活動を通じて利用者の健康増進と地域振興を図る。

＜事業の概要＞
火剣山キャンプ場を適切に管理運営する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
施設予約の際の接触機会を減らし、市民の利便性を向上させるため。
【補正概要等】
施設予約システムの導入　656千円
火剣山キャンプ場に施設予約システムを導入するための委託料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	988		25 寄附金		
11 役務費	60		26 公課費		
12 委託料	1,612	656	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,660	656

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	656

07款 01項 04目 000100000事業 火剣山キャンプ場管理費

歳出予算事業概要書

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

（単位：千円）

款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	06	公園費	所属	0101070200-0000	都市計画課

事業		
	0002	都市公園管理費　（簡略番号：004705）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		49,258	827	50,085	42,712	7,374
財源内訳	国庫支出金		827	827		
	県支出金					
	地方債					
	その他	638		638		
	一般財源	48,620		48,620		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり
施　　策 04 公園などの整備を進めます（都市計画課）

＜事業の目的＞
都市公園の維持管理を行ない、利用者が安心で憩いの場として利用しやすい公園の維持を図る。

＜事業の概要＞
・除草作業委託料
・建物共済、傷害保険料
・水景施設委託料
・浄化槽保守点検委託料
・公園遊具保守、大腸菌検査点検委託料
・緑花木管理委託料
・指定管理料

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
市内公園において、３密対策の注意喚起及び啓発を行い公園における感染防止対策を実施する。
【補正概要等】
立看板・安全反射灯等購入費　827千円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	6,227	827	25 寄附金		
11 役務費	559		26 公課費		
12 委託料	42,372		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	100		合　計	49,258	827

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	827

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費	所属	0106010000-0000	消防本部

事業		
	0005	常備消防施設管理費　（簡略番号：004870）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		14,645	1,245	15,890	10,687	5,204
財源内訳	国庫支出金		1,245	1,245		
	県支出金					
	地方債					
	その他	438		438		
	一般財源	14,207		14,207		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 03 消防力を高めるまちづくり
施　　策 01 消防施設・設備・体制の充実強化を図ります（消防総務課）

＜事業の目的＞
各種災害に対応するため、消防庁舎の適切な維持管理を行う。

＜事業の概要＞
浄化槽等の施設管理業務の発注を行い消防庁舎の適切な維持管理を行うとともに、建物の長寿命化に向け検討していく。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
消防庁舎において、市民等を対象とした講習会や研修会等を開催している。今後の新型コロナウイルス感染症拡大の対策として、消防庁舎利用者や職員への感染予防対策を行う。

【補正概要等】
カウンターパーテーションの購入　10枚
網戸の設置工事　網戸27枚
新型コロナウィルス感染症対策広報表示板の購入　２台

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	70	134
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	4,689		25 寄附金		
11 役務費	53		26 公課費		
12 委託料	9,421		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	62		予備費		
14 工事請負費	350	1,111			
15 原材料費			合　計	14,645	1,245

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,245

09款 01項 01目 000500000事業 常備消防施設管理費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	防災対策費	所属	0101020100-0000	危機管理課

事業		
	0005	大規模地震対策等総合支援事業費　（簡略番号：005222）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		51,405	17,274	68,679	39,087	29,593
財源内訳	国庫支出金	3,371	17,338	20,709		
	県支出金	16,421	△64	16,357		
	地方債					
	その他	1,160		1,160		
	一般財源	30,453		30,453		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 03 災害に強いまちをつくります（危機管理課）

＜事業の目的＞
災害に強いまちづくりのため、防災知識の取得及び防災意識の向上のための情報発信を行うとともに、備蓄食料の更新及び市・地域の防災資機材整備を進め、市、地域及び市民の全ての防災力向上を図る。

＜事業の概要＞
公助として、菊川市防災資機材備蓄計画に沿って物資の確保に努める。共助として、自主防災会備蓄資機材の購入支援を行う。自助として、対象者への補助金交付や委託事業を実施し対策の支援をする。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症防止を図りながら、安全な避難所運営を実施するため。
【補正概要等】
・避難所運営委員会役員にフェイスシールドを配備する。
・指定避難所となる小中学校にスポットクーラーを配備する。
・地区災害対策本部や指定避難所に扇風機と蓄電池を配備する。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	12,869	17,133
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	16,635	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20,215	141	25 寄附金		
11 役務費	326		26 公課費		
12 委託料	1,360		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	51,405	17,274

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	17,338
都道府県支出金	17020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	△64

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費	所属	0103010200-0000	学校教育課

事業			
	0001	事務局総務費(学校教育課)	(簡略番号：005444)

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		85,552	16,000	101,552	74,174	27,379
財源内訳	国庫支出金		16,672	16,672		
	県支出金					
	地方債					
	その他	13,341		13,341		
	一般財源	72,211	△672	71,539		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 04 子どもの「生きる力」を育むまちづくり
施　　策 02 「一人ひとりが生きる教育」を推進します

＜事業の目的＞
各小中学校の円滑な運営に資するため、学校教育課事務局として適切な対応を行う。

＜事業の概要＞
各小中学校の円滑な運営に資するため、学校教育課事務局として適切な対応を行う。
また、校務支援システムの導入により、教職員の働き方改革の推進を図る。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
再開後の学校において、新型コロナウイルス感染症への感染リスクを最小限にしながら十分な教育活動を継続するため、学校設置者が実施する取組に必要な環境を整備し、感染対策を徹底しながら児童生徒の学びの保障をする体制を構築するための費用
【補正概要等】
（消耗品購入）
・ハンドミスト500mL×545個
・次亜塩素酸消毒液５ℓ×259個
・マスク（子供用）100枚入×52組
・マスク（大人用）100枚入×51組
・給食用当番手袋700枚入×196組
・健康診断用手袋100枚入×145組
・固形石鹸４個入り×1,447組
・泡石鹸×497個
・オートディスペンサー×97個
・フェイスシールド×311個
・透明マスク×482個

（備品購入）
・非接触型体温計×149個
・アクリルパネル（窓あり）×46枚
・スポットクーラー×28台
・サーキュレーター×71台
・ホワイトボード（大）×15台
・ホワイトボード（小）×11台
・スクリーン（黒板貼付型）×22枚
・プロジェクター×19台

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	2,137		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		11,258
03 職員手当等	447		18 負担金、補助及び交付金	6,169	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	166		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,950	4,742	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	66,229		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	8,454		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	85,552	16,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	8,000
国庫支出金	16020508001	学校保健特別対策事業費補助金	8,672

10款 01項 02目 000100000事業 事務局総務費(学校教育課)

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費	所属	0103010100-0000	教育総務課

事業		
	0006	一部事務組合費（教育費・牧之原学校組合）　（簡略番号：005415）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		17,224	2,783	20,007	17,224	2,783
財源内訳	国庫支出金		2,783	2,783		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	17,224		17,224		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 02 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
牧之原市菊川市学校組合規則に基づき、設置している牧之原小・中学校の学校運営に関する事務の経費を負担する。

＜事業の概要＞
牧之原小・中学校を運営する牧之原菊川市学校組合への教育費分担金

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
ＧＩＧＡスクール構想による１人１台端末の整備に伴う公立学校情報機器整備費補助金及び学校保健特別対策事業費補助金の活用により、一般財源分に係る牧之原市菊川市学校組合分担金（教育費）の増額分に地方創生臨時交付金を活用するため。
【補正概要等】
牧之原小・中学校の２校のＧＩＧＡスクール端末の整備事業分及び学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業の一般財源分に係る分担金
【分担金の算出】
・基本割：教育費計×50％×1/3
・児童生徒数割：教育費計×50％×児童生徒数割合

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	17,224	2,783
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	17,224	2,783

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,783

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費	所属	0103010100-0000	教育総務課

事業		
	0023	ＧＩＧＡスクール構想整備事業費（小学校費）　（簡略番号：018593）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		226,422	1,565	227,987		227,987
財源内訳	国庫支出金	108,282	1,565	109,847		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	118,140		118,140		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 02 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 03 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
教育現場にＩＣＴを取り入れ、教師及び児童生徒の力を最大限に引き出し、学習活動の一層の充実を図る。

＜事業の概要＞
Ｗｉ－Ｆｉ環境が整っていない家庭に対し貸与等を目的としてＬＴＥ通信環境（モバイルルーター）の整備をし、全ての児童の学びを保障できる環境を実現する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
ＧＩＧＡスクール構想の実現による家庭学習のための通信機器整備に伴う公立学校情報機器整備費補助金の活用により、一般財源分に地方創生臨時交付金を活用するため。
【補正概要等】
モバイルルーター購入費
モバイルルーター契約事務手数料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	106,510	1,304
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費		261	26 公課費		
12 委託料	83,584		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	36,328				
15 原材料費			合　計	226,422	1,565

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	955
国庫支出金	16020501007	公立学校情報機器整備費補助金	610

10款 02項 02目 002300000事業 ＧＩＧＡスクール構想整備事業費（小学校費）

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費	所属	0103010100-0000	教育総務課

事業		
	0022	ＧＩＧＡスクール構想整備事業費（中学校費）　（簡略番号：018603）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		101,401	1,446	102,847		102,847
財源内訳	国庫支出金	48,538	1,446	49,984		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	52,863		52,863		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 02 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 03 安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます

＜事業の目的＞
教育現場にＩＣＴを取り入れ、教師及び児童生徒の力を最大限に引き出し、学習活動の一層の充実を図る。

＜事業の概要＞
Ｗｉ－Ｆｉ環境が整っていない家庭に対し貸与等を目的としてＬＴＥ通信環境（モバイルルーター）の整備をし、全ての生徒の学びを保障できる環境を実現する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
ＧＩＧＡスクール構想の実現による家庭学習のための通信機器整備に伴う公立学校情報機器整備費補助金の活用により、一般財源分に地方創生臨時交付金を活用するため。
【補正概要等】
モバイルルーター購入費
モバイルルーター契約事務手数料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	48,325	1,205
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費		241	26 公課費		
12 委託料	37,923		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	15,153				
15 原材料費			合　計	101,401	1,446

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	836
国庫支出金	16020502006	公立学校情報機器整備費補助金	610

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費	所属	0101060102-0000	こども政策課（北幼）

事業			
	0001	北幼稚園管理振興費	（簡略番号：006434）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		1,741	69	1,810	617	1,194
財源内訳	国庫支出金		69	69		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,741		1,741		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり
施　　策 03 安心できる子育て環境を整備します

＜事業の目的＞
幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育を行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い教育活動を行うことで就学前教育の充実を図る。

＜事業の概要＞
小笠北幼稚園の管理運営を円滑に行うための、消耗品費・園用備品購入費等を支出する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症の対応として、幼児施設等に皮膚赤外線体温計を設置するための備品購入費の増額
【補正概要等】
皮膚赤外線体温計　9,790円/台（税込）
9,790円×７台＝68,530円
（台数内訳）
公立幼稚園　７台

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	86	69
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	59	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	20		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	15		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	884		25 寄附金		
11 役務費	572		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	70		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	35		合　計	1,741	69

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	69

10款 04項 01目 000100000事業 北幼稚園管理振興費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	所属	0103010300-0000	社会教育課

事業		
	0003	社会教育総務費　（簡略番号：006573）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		13,941	185	14,126	2,672	11,455
財源内訳	国庫支出金		185	185		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	13,941		13,941		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 05 人を育み、若者を育てるまちづくり
施　　策 01 地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます

＜事業の目的＞
社会教育課事業を行うための一般経費等

＜事業の概要＞
会計年度任用職員の配置や課事業に係る出張や研修会参加のほか、仲島倉庫の解体を行う。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症拡大予防に伴い、消毒用消耗品及び体温計を購入し、社会教育課所管施設６か所へ配置するため。
【補正概要等】
〈需用費〉
・消毒関係消耗品（次亜塩素酸消毒液、使い捨て手袋、雑巾）80,000円
〈備品購入費〉
・非接触型体温計（15個）　105,000円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	8,367		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		105
03 職員手当等	1,617		18 負担金、補助及び交付金	198	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	199		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	80	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	30		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	3,520				
15 原材料費			合　計	13,941	185

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	185

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	06	図書館費	所属	0103010400-0000	図書館

事業		
	0004	図書館総務費　（簡略番号：006933）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		64,411	2,112	66,523	27,308	39,216
財源内訳	国庫支出金		2,112	2,112		
	県支出金					
	地方債					
	その他	64		64		
	一般財源	64,347		64,347		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 06 生涯にわたり学べるまちづくり
施　　策 02 読書環境の整備に努めます

＜事業の目的＞
すべての市民の利用に応えるため、広い領域にわたる資料を収集し、時期に応じた資料や情報を提供できる環境整備に努める。
また、だれでも気軽に利用できる「快適な図書館」、「憩いの図書館」を目指し、市民の交流・情報拠点である生涯学習施設の役割を担っていく。

＜事業の概要＞
図書館資料を幅広く収集し、図書館システムで書誌データを管理する。
また、図書館協議会等で図書館運営や図書館の事業計画について協議する。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
図書消毒機の導入により貸出した資料を安全で衛生的にご利用いただくため。
【補正概要等】
菊川文庫・小笠図書館に１台ずつ図書消毒機を配置する。
備品購入費　2,112千円
960,000円×2台×1.1＝2,112,000円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬	3,506		16 公有財産購入費		
02 給料	24,264		17 備品購入費	14,252	2,112
03 職員手当等	7,028		18 負担金、補助及び交付金	83	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	332		23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	3,579		25 寄附金		
11 役務費	122		26 公課費		
12 委託料	4,304		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	6,941		予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	64,411	2,112

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,112

10款 05項 06目 000400000事業 図書館総務費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	文化会館費	所属	0103010300-0000	社会教育課

事業		
	0003	文化会館整備事業費　（簡略番号：007008）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		8,248	14,660	22,908	6,468	16,440
財源内訳	国庫支出金		14,660	14,660		
	県支出金	1,069		1,069		
	地方債					
	その他	356		356		
	一般財源	6,823		6,823		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 07 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施　　策 02 市民の文化・芸術活動を支援します

＜事業の目的＞
　菊川文化会館アエルは平成４年３月に開館し随所に経年劣化が見られることから、安全かつ円滑な管理運営のため、施設及び各種設備などの計画的な営繕を実施する。

＜事業の概要＞
　施設等の不備により各種公演や貸館事業に支障を来すことのないよう、指定管理者と協議・調整をし補修及び設備更新工事、工事に伴う設計業務委託を行う。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症予防の観点から、トイレの洋式化を図ることで便座のふたを閉めて水を流すことを促し、ウイルスの飛散や感染リスクの低減を目的に、和式トイレの洋式化対象を３基から25基追加するため。
【補正概要等】
〈工事請負費〉
設備更新工事費（既設全28基中の25基分）　14,660,000円

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,413		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	4,835	14,660			
15 原材料費			合　計	8,248	14,660

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	14,660

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	体育施設費	所属	0103010300-0000	社会教育課

事業		
	0002	グラウンド体育館管理費　（簡略番号：007236）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		93,715	9,605	103,320	83,733	19,588
財源内訳	国庫支出金		9,605	9,605		
	県支出金					
	地方債	16,600		16,600		
	その他	2,810		2,810		
	一般財源	74,305		74,305		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 08 スポーツが盛んなまちづくり
施　　策 02 スポーツ活動の場を提供します

＜事業の目的＞
公共スポーツ施設を市民に安心、安全に利用していただくため、スポーツ活動の拠点となる屋内外体育施設の整備及び管理運営を適切に行う。

＜事業の概要＞
指定管理者による市立体育館３施設及び、体育施設を附帯する都市公園・公園の運営管理

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
施設予約の際の接触機会を減らし、市民の利便性を向上させるため。

【補正概要等】
施設予約システムの導入　9,605千円
市内体育施設に施設予約システムを導入するための委託料

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	155	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	390		25 寄附金		
11 役務費	271		26 公課費		
12 委託料	60,953	9,605	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	188		予備費		
14 工事請負費	31,758				
15 原材料費			合　計	93,715	9,605

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	9,605

10款 06項 03目 000200000事業 グラウンド体育館管理費

令和 2年度　001 一般会計
現年　　6号補正

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	共同調理場費	所属	0103010100-0000	教育総務課

事業			
	0002	給食運営費	（簡略番号：007273）

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		327,288	2,492	329,780	114,232	215,549
財源内訳	国庫支出金		2,492	2,492		
	県支出金					
	地方債					
	その他	243,337		243,337		
	一般財源	83,951		83,951		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 01 子どもがいきいき育つまち
政　　策 03 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり
施　　策 03 安全でおいしい給食を安定的に提供します

＜事業の目的＞
子供たちに安全で安心なおいしい給食の安定的な供給に努める。

＜事業の概要＞
安全で安心なおいしい学校給食を供給するため、栄養バランスの取れた献立作成に努め、３中学校・９小学校・４園に安定的な提供をする。

＜令和２年度実施内容＞
【補正理由】
新型コロナウイルス感染症対策に係る小学校・中学校等の臨時休業に伴う学校給食の中止により、学校給食事業者に発注していた食材をキャンセルした事に対し発生した加工のための人件費や、労働確保のための経費等を事業者に学校給食補償費として支出するため。
【補正概要等】
総事業費2,491,662円について学校臨時休業対策費補助金で3/4、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で1/4の補助を受ける事業である。

【事業費内訳】

節	補正前の額	今回補正額	節	補正前の額	今回補正額
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	3,980	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		2,492
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	245,960		25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	77,348		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	327,288	2,492

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	16020110001	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	624
国庫支出金	16020507001	学校臨時休業対策費補助金	1,868

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
16	1	1	9	生活保護費国庫負担金	福祉課	14,916	704	15,620	生活困窮者自立支援事業に係る人件費の増額に伴う国庫負担金の増額 ＜充当先＞3.3.1.2　生活困窮者自立支援事業費　704千円
16	2	1	9	特別定額給付金事業費補助金	企画政策課	40,481	△ 1,271	39,210	特別定額給付金事務に係る人件費の減額に伴う国庫補助金の減額 ＜充当先＞2.1.7.12　特別定額給付金　△1,271千円
16	2	1	10	地方創生臨時交付金	企画政策課	142,794	230,763	373,557	新型コロナウイルス感染症対応事業の実施に伴う地方創生臨時交付金の増額 ＜充当先＞ 2.1.1.4　庁内情報システム運用費　24,695千円 2.1.2.1　広報広聴費　1,945千円 2.1.5.5　庁舎東館管理費　342千円 2.1.9.4　公共交通推進費　600千円 2.1.11.16　地区センター総務費　14,567千円 3.2.1.1　児童館運営費　2,981千円 3.2.1.21　児童福祉総務費（こども政策課）　842千円 3.3.1.2　生活困窮者自立支援事業費　4,575千円 7.1.2.7　プレミアム付商品券発行事業費　120,321千円 7.1.4.1　火剣山キャンプ場管理費　656千円 8.4.6.2　都市公園管理費　827千円 9.1.1.5　常備消防施設管理費　1,245千円 9.1.5.5　大規模地震対策等総合支援事業費　17,338千円 10.1.2.1　事務局総務費(学校教育課)　8,000千円 10.1.2.6　一部事務組合費（教育費・牧之原学校組合）　2,783千円 10.2.2.23　ＧＩＧＡスクール構想整備事業費（小学校費）　955千円 10.3.2.22　ＧＩＧＡスクール構想整備事業費（中学校費）　836千円 10.4.1.1　北幼稚園管理振興費　69千円 10.5.1.3　社会教育総務費　185千円 10.5.6.4　図書館総務費　2,112千円 10.5.7.3　文化会館整備事業費　14,660千円 10.6.3.2　グラウンド体育館管理費　9,605千円 10.6.4.2　給食運営費　624千円
16	2	2	7	ひとり親世帯臨時特別給付金	子育て応援課	0	37,406	37,406	ひとり親世帯臨時特別給付金の事業実施に伴う歳入予算の追加 ＜充当先＞3.2.1.10　ひとり親世帯臨時特別給付金　37,406千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	節名称	部門名称	補正前予算額(a)	今　回補正額(b)	補正後予算額(a+b)	説　　明
16	2	5	1	小学校費補助金	教育総務課	79,650	610	80,260	家庭学習のための通信機器整備支援事業実施に伴う公立学校情報機器整備費補助金の増額 ＜充当先＞ 10.2.2.23　ＧＩＧＡスクール構想整備事業費（小学校費）　610千円
16	2	5	2	中学校費補助金	教育総務課	39,060	610	39,670	家庭学習のための通信機器整備支援事業実施に伴う公立学校情報機器整備費補助金の増額 ＜充当先＞ 10.3.2.22　ＧＩＧＡスクール構想整備事業費（中学校費）　610千円
16	2	5	7	共同調理場費補助金	教育総務課	0	1,868	1,868	教育施設の臨時休業に伴う学校給食事業者に対する学校臨時休業対策費補助金事業実施に伴う歳入予算の追加 ＜充当先＞10.6.4.2　給食運営費　1,868千円
16	2	5	8	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	0	8,672	8,672	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための備品購入費等の増額に伴う国庫補助金の追加 ＜充当先＞10.1.2.1　事務局総務費(学校教育課)　8,672千円
17	2	8	1	地震対策特別推進費補助金	危機管理課	25,292	△ 64	25,228	事業完了に伴う県交付金の減額 ＜充当先＞9.1.5.5　静岡県地震・津波対策等減災交付金　△64千円
20	2	1	1	財政調整基金繰入金	財政課	604,974	202	605,176	今回の補正により生じる財源不足を財政調整基金の繰入金の増額により調整するもの
歳入合計						25,293,600	279,500	25,573,100	